

〔 横浜市磯子区民文化センター 〕
平成 27 年度業務報告及び収支決算
〔 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 〕

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業。○：共催事業
を示します。
- ※ 文中の達成指標、達成状況欄において、
□：定量的指標。■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜市磯子区民文化センター
所在地	横浜市磯子区杉田一丁目1番1号
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上30階建ての、南棟1階および4階から7階部分の一部を専有（区分所有）
敷地・延床面積	延床面積 2,999.72㎡
開館日	平成17年2月5日

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／特定非営利活動法人チーム杉劇／ 有限会社アイコンクス／株式会社ニックスサービス 共同事業体
代表団体	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル1階
代表者	理事長 澄川 喜一
設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成27年4月1日から平成32年3月31日まで

3 指定管理に係る業務総括

(1) 基本的な方針の総括

【指定管理期間中の使命】

文化の力で区民力と地域力を最大限に引き出し、まちづくりと人づくりに貢献します。区民ひとりひとりが「磯子の文化」に誇りと愛着を感じ、文化力、地域力を高めていくことで、地域のにぎわいと元気を創出し、“暮らしやすいまち・いそご”の実現につなげます。区民文化センターの運営を通して、磯子の地域力・区民力を活かし、文化力で地域や人をつないで、住み続けたいくなるまちづくりに貢献します。

【業務取り組みの基本的な考え方】

第3期の5年間で、「区民との協働」から「区民が主体」の杉田劇場を完成させます。

私たちは第1期において「区民の参加」という種を蒔き、第2期には区民とともに事業を企画実施する仕組み作りをして、磯子の文化的土壌を耕すことに力をいれました。第3期では、文化を担う「まちづくり」「人づくり」に力をいれて、果実を实らせ収穫します。事業の循環型運営を継続し、5つの方針を元に文化事業を展開し、多くの果実を収穫したいと考えています。

- ① つどう 誰もがつどう元気な杉田劇場
- ② そだてる 文化が人を育てる、人づくり
- ③ ささえる 場作り、地域の文化活動を支援する取り組み
- ④ つなげる 文化で、人やまちをつなげていく取り組み
- ⑤ ひろげる 文化あふれる磯子、街のにぎわいを創出

(2) 27年度の業務の方針及び達成目標の総括

【全体業務について】

第3期指定管理の1年目にあたり、共同事業体4社による運営を行いました。

専門性を活かした利用者へのサービスと、文化芸術を通じて、まちづくりと人づくりに貢献する、地域ネットワークの「つどう」施設を目指しました。

① 事業について

幅広い事業に対応できる多目的ホールの特性を活かし、「舞台芸術公演シリーズ」を開始して、演劇、クラシック音楽など様々なジャンルの公演を開催しました。「杉劇リコーダーズ」の年間ワークショップ及び定期演奏会（「杉劇☆歌劇団」が共演）、「杉田劇場夏まつり」、たくさんの祭りや学校行事、商店街・地域施設のイベントへの参加、更には磯子公会堂での「磯子音楽祭」プロデュースなど、地域連携を深め街のにぎわいに貢献しました。一般財団法人地域創造の助成金を活用し、杉田劇場ならではの特色ある事業として、近隣の小中学生を招く杉田劇場版芸術文化教育プラットフォーム＝「杉劇アート体験塾」を実施して（インリーチ活動）、芸術文化への理解や知識を深め出演者と直接触れ合える機会を設けました。以上の事業展開により、様々な方が「つどう」を実現することができました。

② 運営について

磯子区館長連絡会、子育て支援施設連絡会、小中学校校長会、連合町内会、磯子事業会等の会合に出席し各会の代表者と直接顔を合わせて、常日頃から多角的に利用者・来館者のニーズを把握し、施設運営にフィードバックしました。

事業実施時には、来場者・参加者・出演者へアンケートを実施し、結果をデータベース化しスタッフ間で迅速に共有し、日常の運営に反映しフィードバックしました。

③ 管理について

スタッフによる日常管理、専門業者による定期保守、専門的知識と経験を持つ舞台技術者・設備担当者の力で、安全で安定的な施設提供を行いました。

施設の長寿命化に向けて迅速な取り組みを行い、効率的で安全な施設運営によるコスト削減に努めました。安定的な経営のために、助成金・補助金等の積極的な獲得や文化活動を応援する企業区民の支援制度を立ち上げについて、次年度も引き続き取り組んでいきます。

④ その他について

NPO チーム杉劇が独立し、共同事業体構成団体として組織力を高めていきました。第3期の初年度として、常駐スタッフとしてホールに勤務する3団体、設備管理と清掃管理を担う1団体間で速やかな情報共有と提案実行ができる平等な関係構築、体制作りにより次年度も取り組みます。

4 業務の取組と達成指標

(1) 事業について (利用者サービス)

ア 区民協働による自主事業展開について

<p>[目指す成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民参加による事業展開によって、こどもからお年寄りまで異世代間の交流を促し、地域とつながる拠点としての機能を発揮します。 ・地域の方々やこどもたちのアイデアを事業に活かし、自主的な活動へとつなげるとともに、地域の創造性を引き出します。 <p>[成果についての振り返り]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「杉劇リコーダーズ」「杉劇☆歌劇団」「杉田劇場夏まつり」「磯子音楽祭」などを軸に、従来からの杉田劇場オリジナル企画を継続発展させて、地域に貢献する活動により、参加者間の交流を促し、地域とつながる拠点としての存在感を示すことができました。 ・企画の時点から地域の方々のアイデアを取り入れ実践することが事業の盛り上がりにつながり、ひいては自主的な活動への意欲形成への機会となりました。 		
<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●区民参加型事業を実施します ・小学生からゴールドエイジ(団塊世代以上)によるリコーダーアンサンブル。 ・過去に実施した演劇系事業参加者によるアウトリーチチーム。 ・館内外で実施する事業の運営をサポートするボランティアチーム。 ●磯子区と共催で区内文化団体と連携し、幅広く音楽を楽しむことのできる場をつくり交流を深め、地域文化活動を活性化するイベントを実 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■杉劇リコーダーズ 継続 □杉劇おじゃまし隊 □杉劇@助っ人隊 継続：登録人数 40人以上 □「第3回磯子音楽祭」の実施 出演する区内音楽系文化団体：7団体以上 	<p>[実施内容と達成状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> □杉劇リコーダーズ 6月から3月まで28回の練習と定期演奏会を開催。参加者数：46人 □杉劇☆歌劇団 1月から3月まで11回の練習とリコーダーズ定期演奏会への参加。参加者数：16人 □昨年まで参加していた杉劇☆歌劇団のメンバーや杉劇リコーダーズ参加メンバーによる地域の祭等への出演 ブララ夏まつり出演他、計3回 参加者数：48人 □主催事業の表周りスタッフやロビーの飾りつくりなど。登録人数：34人 活動回数：21回/111人 □「第3回磯子音楽祭」入場者数：553人 テーマ『音楽で巡る世界の旅 ～磯子から世界に羽ばたこう!』 参加団体：洋光台第二中学校木琴部、プラスカスミッシモ、横浜少年少女合唱団、テラパン、しわしわーず

<p>施します。</p> <p>●施設オープンデー「杉田劇場夏まつり」を開催します</p>	<p>□「杉田劇場夏まつり 2015」 来場者：1,000人以上</p>	<p>(磯子区で活動する団体に出演を依頼)</p> <p>□「杉田劇場夏まつり 2015」 来場者：2,340人</p>
---	--	--

イ 地域文化施設としての文化芸術創造発信について

<p>[目指す成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な劇場で質の高い芸術文化事業を体験できる機会を提供することにより、施設に集まる人々の拡大をはかります。 ・地域の活動支援、文化資源の発掘、地域でのアウトリーチ事業により、地域独自の芸術文化の創造・発信につなげます。 <p>[成果についての振り返り]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質の高い芸術文化事業を体験できる「舞台芸術公演シリーズ」の他、従来からのシリーズ企画「フレンドシップコンサート」、更には新シリーズ「杉劇アート体験塾」となど、多角的な事業展開により、施設に集まる人々の拡大を図ることができました。 ・共催等による地域の活動支援の他、「アウトリーチ」「いそご文化資源発掘隊」の事業を通して、地域独自の芸術文化の創造・発信につなげることができました。 		
<p>[取組内容]</p> <p>●○クラシック、ジャズ、大衆演劇など、様々なジャンルの鑑賞事業を開催します。</p> <p>●区内小学生を対象に、芸術文化を鑑賞・体験する機会を提供します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□舞台芸術公演シリーズ：3回</p> <p>■芸術団体や音楽事務所等との共催による鑑賞公演を実施</p> <p>□磯子版芸術文化教育プラットフォーム：年3校</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>□舞台芸術公演シリーズ：2回</p> <p>日下紗矢子&ペーター・ブルンズ デュオ・リサイタル 参加者数：139名</p> <p>樋口あゆ子が贈るベトナムとの友好コンサート 参加者数：44人</p> <p>□芸術団体や音楽事務所等との共催や協力による鑑賞公演を実施：5公演 入場者数：1,002名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チェン・ゼン 二胡リサイタル ・ブラニミール・スローカー&清水真弓 ・チェコ・フィル・コレギウム合奏団 ・ギター女王 マリア・エステルを迎えて ・アナ・ヴィドヴィチ ギターアンサンブル <p>□杉劇アート体験塾：参加校数5校</p> <p>特別編 五大路子&横浜夢座/杉田小学校 参加者数：250名</p> <p>vol.1 劇団若獅子 中山安兵衛の青春/さわの里小学校 参加者数：118名</p> <p>vol.2 神奈川フィルハーモニー管弦楽団/杉田小学校、梅林小学校 参加者数：190名</p> <p>vol.3 清水真弓&B. スローカー/杉田小学校(MDS金管バンド)、トロンボーン愛好家 参加者数：88名</p>

<p>●プロのアーティストと地域が共演する出会いと交流の事業を実施します。</p> <p>●市内専門施設との連携を図り、文化芸術の体験の機会を提供します。</p> <p>●○地域の活動支援 区民や団体の公演実施等に対して協力・支援。</p> <p>●地域の様々な場所でアウトリーチ事業を行い、地域とのつながりを深めるとともに、杉田劇場の活動を紹介します。</p> <p>●地域独自の文化資源を発掘し、地域の魅力を再発見します。</p>	<p>□フレンドシップパフォーマンス：年1回</p> <p>□専門施設連携：1回以上</p> <p>■地域の文化団体等が公演を実施する際の優先予約、共催申請等の受付実施</p> <p>□杉劇リコーダーズや杉劇おじゃまし隊によるアウトリーチ：5箇所以上</p> <p>□いそご文化資源発掘隊：年4回</p>	<p>□横浜市芸術文化教育プラットフォーム 根岸小学校（創作ダンス）参加者数：96名 汐見台小学校（邦楽の魅力 箏を奏でよう） 参加者数：110名 洋光台第二小学校（雅楽の魅力 越天楽） 参加者数：60名 屏風浦小学校（フォーメーションダンス） 参加者数：90名</p> <p>□フレンドシップコンサート：1回 樋口あゆ子が贈るベトナムとの友好コンサート連携事業／参加者数：18人</p> <p>□専門施設連携：1回 塚田麻美絵画展「テーマ：きよらか」 （区内在住、横浜美術館子どものアトリエ出身者） 入場者数：510人</p> <p>■年間を通して磯子区文化協会はじめ多くの地域文化団体の優先予約や共催申請等に対応</p> <p>□地域の文化活動を共催事業として支援：3事業 入場者数：1,650人 ・イマージュ ISOGO コンサート in 杉田劇場 ・劇団「横綱チュチュ」第12回公演 ・劇団糸 第4回公演</p> <p>□杉劇リコーダーズや杉劇おじゃまし隊によるアウトリーチ：2回 第13回オータムコンサート（沖縄県豊見城市）、 汐見台中央商店街秋まつり出演等 実施回数：8回</p> <p>□いそご文化資源発掘隊：「東京ガス(株)根岸 LNG 基地他見学」「妙法寺と杉田八幡宮と東漸寺～杉田の三大見所巡り」実施回数：2回</p>
---	--	---

ウ 地域に根ざした事業展開について

<p>[目指す成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣商店街や地域施設等との連携を強化することによって、芸術文化による地域の課題解決や地域の活性化につなげます。 ・幅広い世代を対象とした様々な事業を行うことで、地域との接点を拡大します。 ・磯子区全エリアを対象とした多彩なアウトリーチ事業等により、地域ネットワークを拡大し、まちづくりに貢献します。

<p>・地域文化のコーディネートを担う人材の育成やアーティスト支援のための取組みによって、今後の地域の芸術文化振興につなげます。</p> <p>[成果についての振り返り]</p> <p>・「歌声プロジェクト」で「小学生の歌声を商店街でBGMとして流す」取組みを行い、地域の活性化につなげることができました。</p> <p>・「ひよこ♪コンサート」「ロビーパフォーマンス」等の事業により、子育て世代の親子三世代をはじめ幅広い世代が集う機会を創出することができました。</p> <p>・共催等による地域の活動支援の他、「アウトリーチ」事業を通して、地域ネットワークを拡大し、まちづくりに貢献することができました。</p> <p>・積極的に職業体験やインターンシップの受け入れをおこなうことで、多くの方に文化芸術を支える場を体験してもらうことができ、人材育成へとつなげることができました。</p>		
<p>[取組内容]</p> <p>●地域とともに、地域の課題解決や活性化に取り組めます</p> <p>●施設の空きスペースを活用したこどもの見守りの場を創生します。</p> <p>●子育て支援事業を開催し、子どもたち親と共に芸術文化に親しむ環境を整備します。</p> <p>●地域の文化情報を集約し磯子区内外へアピールしていきます</p> <p>●インターンシップ・職場体験をひろく受入れ、文化芸術を支える活動の場を知る機会を提供します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□いそご文化円卓会議：1回以上</p> <p>□ちょこっとカフェこども版：4回以上</p> <p>□親子向け事業</p> <p>・ひよこ♪コンサート：3事業／入場者1,200人以上</p> <p>・ロビーパフォーマンス：1事業12回／来場者300人以上</p> <p>□磯子文化ガイドブック発行：新規・1回</p> <p>■中学生の職場体験 大学生等のインターンシップ・研究等の積極的受け入れ</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>□いそご文化円卓会議：9/10 1回</p> <p>□「歌声プロジェクト」：4箇所 杉田小学校、さわの里小学校、浜小学校、山王台小学校</p> <p>□ちょこっとカフェこども版 12月から3月まで4回 参加者数：54人</p> <p>□親子向け事業 ひよこ♪コンサート：3事業／入場者数：903人 ロビーパフォーマンス：12回／来場者数：402人</p> <p>□磯子文化ガイドブック発行：新規・1回</p> <p>□中学生の職場体験：4回8人 汐見台中学校：2名、岡村中学校：3名 洋光台第二中学校：2名、森中学校：1名</p> <p>□大学生等のインターンシップ：2回4人 フェリス女学院大学（2人/20日） 尚美学園ミュージックカレッジ専門学校（2人/3日）</p>

(2) 運営について

ア 施設利用について（業務運営）

<p>[取組内容]</p> <p>●施設の長寿命化を図るため、日数が必要な修繕</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□開館について 営業時間：9時から22時</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>□開館について 営業時間：9時から22時</p>
---	---	--

<p>に対応できるよう開館日を見直します。</p> <p>施設点検日を2日増やして、3日連続休館日を設定します。</p> <p>●施設の利用を通じて区民サービスと提供するだけでなく、文化事業の享受者を増やして、存在感をアピールします。</p>	<p>開館日数：344日</p> <p>施設点検日・休館日：年末年始を含め、22日</p> <p><input type="checkbox"/>利用料金について（平日、入場料無料時）別表の通り</p> <p><input type="checkbox"/>施設利用率 ホール 73%（日）、60%（時間帯） ギャラリー90%（週） リハーサル室 75%（時間帯） 会議室 60%（時間帯） 練習室 95%（時間帯）</p> <p><input type="checkbox"/>施設の年間利用者数：88,000人</p> <p><input type="checkbox"/>公演や講座、アウトリーチなどの文化事業享受者数：計8,800人</p>	<p>開館日数：344日</p> <p>施設点検日・休館日：年末年始を含め、22日</p> <p><input type="checkbox"/>利用料金について（平日、入場料無料時）別表の通り</p> <p><input type="checkbox"/>施設利用率 全体 72%（平成26年度実績70%） ホール 71%（日）、55%（時間帯） ギャラリー 96%（週） リハーサル室 59%（時間帯） 会議室 A:58%、B:48%、C:61%（時間帯） 練習室 A:97%、B:96%、C:86%（時間帯）</p> <p><input type="checkbox"/>施設の年間利用者数：89,306人</p> <p><input type="checkbox"/>公演や講座などの文化事業享受者数：計9,544人</p>
---	--	--

※利用料金表

室場	9-12時		13-17時		18-22時	
ホール	10,000		16,500		14,000	
ギャラリー	3,100					
	9:15	12:45	15:00	17:30	19:45	
	-12:15	-14:45	-17:00	-19:30	-21:45	
リハーサル室	2,700	2,900	2,900	2,600	2,400	

ほか、会議室3室、練習室3室、ホール付属の楽屋4室

イ 地域文化施設としての開かれた運営について（利用者サービス、職員育成）

<p>[取組内容]</p> <p>●こどもからお年寄り、障がいのある方々にも利用しやすいよう、スタッフが決め細やかなサポートを行います</p>	<p>[達成指標]</p> <p><input type="checkbox"/>車椅子、受付に老眼鏡常設</p> <p><input type="checkbox"/>担架にもなるベンチ：3台常設</p> <p><input type="checkbox"/>AED：1台設置</p> <p><input type="checkbox"/>ビル内駐車場サービス券の取り扱い</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■車椅子、受付に老眼鏡常設、実施</p> <p><input type="checkbox"/>担架にもなるベンチ：3台常設、設置</p> <p><input type="checkbox"/>AED：1台設置、設置</p> <p>■ビル内駐車場サービス券の取り扱い、実施</p>
---	---	--

<p>●地域情報の集積・発信地として機能します</p> <p>●ホスピタリティを向上させる実践的な研修を実施します</p>	<p>□情報コーナー</p> <p>□こども 110 番、地域防犯連絡所の活動協力</p> <p>□帰宅困難者一時滞在施設</p> <p>□予約システム研修：2 回以上</p> <p>□バリアフリー実習：1 回以上</p> <p>□AED、救急救命研修：1 回以上</p> <p>その他、接客に関する研修検討中</p>	<p>□情報コーナー</p> <p>長机 2 卓、チラシラック 8 台設置</p> <p>■こども 110 番、地域防犯連絡所の活動協力 掲示対応ほか、実施</p> <p>■帰宅困難者対応の機会、特に無し</p> <p>□予約システム研修：2 回</p> <p>□バリアフリー実習：1 回（10/13 消防講習の中で）</p> <p>□AED、救急救命研修：1 回（10/13 消防講習の中で）</p> <p>■その他、接客に関する主な研修</p> <p>4/14 研修・ミーティング リハ室設備取扱研修 コンプライアンス 改善ミーティング</p> <p>7/16 公共建築物の保全に関する研修</p> <p>9/4 人権研修</p> <p>9/8、9/9、9/11 財団マイナンバー研修</p> <p>9/10 甲種防火防災講習会</p> <p>9/10 水回り研修</p> <p>11/11、18 財団マイナンバー取扱説明会</p> <p>12/11、12/18 財団マイナンバー取扱説明会</p> <p>1/15 財団マイナンバー研修</p> <p>1/27、3/23 コンプライアンス研修</p> <p>2/18 食品衛生管理士講習</p> <p>2/29 人権啓発研修</p> <p>※財団コンプライアンス委員会 毎月</p> <p>※予約システム研修 2 回</p>
---	---	---

ウ ニーズに基づくサービス向上について（利用者サービス）

<p>[取組内容]</p> <p>●多角的なニーズ調査を行い、改善策、対応策を検討して、事業や運営に反映します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設運営 ・事業 ・地域ニーズ 	<p>[達成指標]</p> <p><施設で></p> <p>□利用者懇談会：年 1 回</p> <p>□利用者アンケート：年 1 回</p> <p>□顧客満足度調査 随時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業アンケート 事業毎実施 	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p><施設で></p> <p>■利用打ち合わせや利用当日に利用者へのお声掛け等により、日常的に利用者ニーズの把握に努めました。</p> <p>■顧客満足度調査 随時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業アンケート、事業毎に実施 ・助っ人隊員への各活動終了後のヒアリング、実施
--	---	---

<p>●クレーム対応表などを速やかに作成、スタッフ間で共有します。</p> <p>●施設Webサイトをさらに活用し、利用者のニーズに基づいた情報提供を行います。すでに運用しているブログのほか、時代に即した新たな情報展開も進めていきます。</p> <p>●情報コーナーを整理・活用します。</p> <p>●メールマガジンで定期的に情報を発信します。</p>	<p>・区民スタッフアンケート：1回</p> <p><地域で></p> <p><input type="checkbox"/>館長連絡会(磯子区内の集会施設との連携) 随時</p> <p><input type="checkbox"/>地域NPO連絡会(磯子区内のNPOとの連携) 随時</p> <p><広く一般に></p> <p><input type="checkbox"/>ホームページでのアンケート：1回(5年で2回)</p> <p><input type="checkbox"/>クレームや要望の共有 随時</p> <p><input type="checkbox"/>ホームページ、ブログの定期的更新：年24回以上</p> <p>■Twitter、Facebookなど、情報の種別に適した広報媒体を使用し、情報の露出を多方面に増やします</p> <p>■ホームページに問い合わせ等に対する回答欄を設けます</p> <p><input type="checkbox"/>公演情報等の収集・配架：1,800件/年</p> <p><input type="checkbox"/>「メルがま」登録会員数5%増(508名→533名)</p> <p><input type="checkbox"/>「ひよこメール倶楽部」登録会員数5%増(700名→735名)</p>	<p><地域で></p> <p>■館長連絡会、開催の都度出席</p> <p>■NPO連絡会、開催の都度出席</p> <p><広く一般に></p> <p>■ホームページでのアンケート、次年度以降実施予定</p> <p>■クレームや要望の共有 毎朝の朝礼、日報、定例ミーティングで日々共有 報告書を作成し、磯子区や財団事務局とも情報共有し、連携して対応しました。</p> <p><input type="checkbox"/>ホームページ、ブログの定期的更新 ブログの更新：35回 ホームページの定期更新：60回</p> <p>■Twitter、Facebook：随時</p> <p>■ホームページに問い合わせ等に対する回答欄、ホームページの全面改訂に含めて次年度継続します。</p> <p><input type="checkbox"/>公演情報等の収集・配架 2,100件</p> <p><input type="checkbox"/>「メルがま」登録会員数会員数：543名 発行回数：10回</p> <p><input type="checkbox"/>「ひよこメール倶楽部」会員数：371名 発行回数：6回</p>
---	---	---

エ 組織的な施設運営について（業務運営）

<p>[取組内容]</p> <p>●共同事業体構成団体の専門性と地域の力を融合させた運営を行います。各社が業務を分担し、適切に人材を配置し</p>	<p>[達成指標]</p> <p>人材の配置は以下のとおりとします。</p> <p>館長 1名 事業企画チーフ 1名 事業企画スタッフ 1名</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>人材の配置は以下のとおりとしました。</p> <p>館長 1名 事業企画チーフ 1名（地域交流兼・管理業務兼） 事業企画スタッフ 3名（地域交流兼・うち1名管理業務兼）</p>
---	--	--

<p>ます。</p> <p>●地域での活動を踏まえた効率的な勤務体制で、施設利用や舞台に関する技術的な相談等を受けられる体制を維持します。</p> <p>●建物管理および清掃については主に営業時間外に業務を行い、最大限の施設提供を実現します。</p> <p>●シフト勤務の為、日常的な情報を共有と共に、各専門の会議を定期的に行い、共同事業体間での連携を計ります。</p>	<p>施設運営チーフ 1名 施設運営スタッフ 2名 地域交流スタッフ 4名 舞台技術スタッフ 3名</p> <p>※設備管理を担当するニックスサービスは、開館前や施設点検日を中心に建物管理や清掃業務に当たります</p> <p>人員体制</p> <p><input type="checkbox"/>施設勤務者 2名以上常駐 <input type="checkbox"/>舞台技術スタッフ 1名以上常駐 (9-19時) <input type="checkbox"/>建物管理/清掃スタッフ 開館前作業、月例作業時</p> <p>情報共有や意思決定会議を定期的に行います。</p> <p><input type="checkbox"/>朝礼 (出勤スタッフ) : 1回/日 <input type="checkbox"/>月例会議 (館長以下常勤スタッフ) : 1~2回/月 <input type="checkbox"/>CS 会議 (チーフ、舞台技術チーフ、設備担当者) : 4回/年 <input type="checkbox"/>代表者会議 (財団施設担当理事、NPO 理事長、アイコクス代表、ニックスサービス代表、館長) : 2回/年 <input type="checkbox"/>防災管理会議 (館長、火元責任者) : 2回/年</p>	<p>施設運営チーフ 1名 (管理業務兼) 施設運営スタッフ 8名 (うち1名管理業務兼) 舞台技術スタッフ 3名</p> <p>※設備管理を担当するニックスサービスは、開館前や施設点検日を中心に建物管理や清掃業務に当たります。</p> <p>人員体制</p> <p><input type="checkbox"/>施設勤務者 2名以上常駐、実施 <input type="checkbox"/>舞台技術スタッフ 1名以上常駐 (9-19時)、実施</p> <p>■建物管理/清掃スタッフ 開館前作業、月例作業時、実施</p> <p>情報共有や意思決定会議を定期的に行いました。</p> <p><input type="checkbox"/>朝礼 (出勤スタッフ) 毎朝 <input type="checkbox"/>月例会議 (館長以下常勤スタッフ) : 2~3回/月 <input type="checkbox"/>CS 会議 (チーフ、舞台技術チーフ、設備担当者) 都度実施 <input type="checkbox"/>代表者会議 (財団施設担当理事、NPO 理事長、アイコクス代表、ニックスサービス代表、館長) : 2回</p> <p>■磯子区火災予防協会に加盟参加</p>
---	---	--

(3) 管理について (業務運営)

ア 安全・安心・プラス快適な施設の維持管理について

<p>[取組内容]</p> <p>法令、業務に関する仕様書、業務の基準等に定める内容に沿って適切な保守点検等施設維持管理を実施します</p>	<p>[達成指標]</p> <p><input type="checkbox"/>舞台保守点検、建築設備業務の計画実施 <input type="checkbox"/>建物・設備巡回点検 : 月1回 <input type="checkbox"/>防火管理自主点検 毎日</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p><input type="checkbox"/>舞台保守点検、建築設備業務、契約・計画通り実施 <input type="checkbox"/>建物・設備巡回点検、毎月の保守点検日に実施 <input type="checkbox"/>防火管理自主点検、毎日終業前に実施</p>
--	---	---

		<p>■その他</p> <p>日常の小破修繕、随時実施</p> <p>長期修繕計画、磯子区に提出</p> <p>28年度長寿命化工事、磯子区と協議</p> <p>29年度吊天井補強工事、市建築局・磯子区と協議</p>
--	--	--

イ 環境への負荷軽減について

<p>[取組内容]</p> <p>●エコロジー活動を推し進め、環境コスト削減への意識改革をはかり、省エネ活動を行います。</p> <p>●エコマテリアルの導入</p>	<p>[達成指標]</p> <p>横浜市が掲げる、「ヨコハマ3R夢プラン」を積極的に取り組みます。</p> <p>・産廃ゴミ分別の徹底</p> <p>・古紙リサイクル、事務所内での裏紙使用</p> <p>□インクカートリッジ回収事業に参加します 常時</p> <p>■グリーン製品の活用</p> <p>消耗品の25%</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>横浜市が掲げる、「ヨコハマ3R夢プラン」を積極的に取り組みました。</p> <p>・産廃ゴミ分別の徹底、ごみゼロルート回収の利用 回収指定日</p> <p>・古紙リサイクル、事務所内での裏紙使用 随時</p> <p>・ゴミお持ち帰りの呼びかけ 随時</p> <p>□インクカートリッジ回収事業に参加、常時</p> <p>□グリーン製品の活用</p> <p>日常的に消耗品はグリーン製品購入に努めました。</p>
---	--	---

ウ 適切な環境維持管理について

<p>[取組内容]</p> <p>●施設内の不具合箇所など、日頃から全スタッフが気を配り、情報共有や早期対応を行うことによって、環境維持と施設予防保全に取り組みます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■来場者アンケートによる「施設の快適さ」</p> <p>満足度4.5(5点満点)</p> <p>建物設備の不具合、大規模修繕の予兆については、即日、横浜市と情報共有し、早期に手立てできるよう努めます。</p> <p>□不具合の即日報告 通年</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>□来場者アンケートによる「施設の快適さ」</p> <p>満足度4.66(5点満点)</p> <p>※事業アンケート集計より</p> <p>■建物設備の不具合、大規模修繕の予兆については、即日、横浜市と情報共有し、早期に手立てできるよう努めました。</p> <p>■不具合の即日報告</p> <p>故報告書の作成、所管課との情報共有、随時、迅速に行いました。</p>
---	---	--

(4) その他について

ア 区政との連携について

<p>[取組内容]</p> <p>●磯子区の防災計画へ協力し、市・区への要請に応じた協力体制を構築し</p>	<p>[達成指標]</p> <p>帰宅困難者受入れのための物品等を預かり、適切な管理を行います。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>横浜市の防災通報訓練、災害用伝言ダイヤル訓練に参加しました。</p> <p>磯子区火災予防協会に加入し、連携を深めました。</p>
--	--	---

<p>ます。</p> <p>●災害時、帰宅困難者受入れ等の際は、区や駅、近隣施設と連携を密にします。</p>	<p>□物品棚卸し：2回/年</p> <p>一時避難所開設のため、らびすた新杉田に協力を要請し、終夜受け入れ体制を維持します。</p> <p>□体制確認 5月</p>	<p>□帰宅困難者受入れのための物品棚卸し：2回</p> <p>□体制確認 4月</p>
--	---	--

イ 危機管理対策について

<p>[取組内容]</p> <p>●消防法令の改正に対応するためビル管理会社との連携強化を図りながら、消防計画の点検、見直しを随時行うとともに、具体的な被害想定に基づき、より実践的な防火防災訓練を実施し、利用者の安全を守ります。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□「消防計画」の整備 常時</p> <p>□共同防火防災管理協議会への参加：年2回</p> <p>□共同防火防災訓練への参加：年2回</p> <p>消防計画および緊急時の対応をスタッフに周知徹底します。</p> <p>□防火防災訓練の実施 年2回</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■「消防計画」の整備 常時</p> <p>□共同防火防災管理協議会への参加：2回</p> <p>□共同防火防災訓練への参加：2回</p> <p>消防計画および緊急時の対応をスタッフに周知徹底しました。</p> <p>□防火防災訓練の実施 消防講習：1回 共同防火防災訓練への参加：2回</p>
--	--	--

ウ 自己評価、PDCAサイクルの運用について（職員育成、利用者サービス）

<p>[取組内容]</p> <p>●日常的なデータを適切に蓄積して整理・分析し、区のモニタリングで報告します。</p> <p>●PDCAサイクルを的確に運用し、事業の推進につなげます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□モニタリングでの報告：月1回</p> <p>□業務振り返り（自己評価）：2回/年</p> <p>■各事業後に反省会を実施するとともに、アンケート結果を速やかに集計、分析を行います。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>□磯子区によるモニタリング：月1回</p> <p>□業務振り返り（自己評価）：2回</p> <p>■各事業後に反省会を実施するとともに、アンケート結果を速やかに集計、分析を行いました。事業ミーティングを定期的に行い（月2～3回）、実施した事業の結果を後の事業運営に反映し業の改善を行いました。</p>
--	--	--

5 収支決算について

(1) コスト削減と収入向上について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
--------	--------	-------------

<p>コスト削減と収入増を図ります。</p> <p>●光熱水費の高騰、建物や設備、備品の経年劣化から、経費が年々拡大しています。事務費・管理費の削減に努めます。</p> <p>●利用料収入増。地域の様々な会議に出席し、学校や企業への営業を行って、ホールを広報し、利用促進を図ります。</p> <p>●事業ごとの収支バランスの管理に努めます。</p>	<p>収支ゼロを目指します。</p> <p>■備品購入や修繕などは、優先順位をつけて対応します。</p> <p>□不具合リスト作成、更新 随時</p> <p>□CS 会議での対応検討</p> <p>□利用料金収入 20,500 千円</p> <p>□教育機関や行政に関わる文化団体の利用：年に 10 回以上</p> <p>事業ごと執行予定一覧を作成し、収支バランスをみながら執行調整して、収支差額を縮小します。</p> <p>■事業支出 = 事業収入の 1.4 倍以内</p>	<p>コスト削減の徹底を図りました。</p> <p>夏季の節電・節水のために、エコカーテン（緑化）を推進し、事務室の空調の調整や、着衣の軽装化を図り、光熱水費の抑制に努めました。</p> <p>■修繕費において、予防保全の考え方を検討し、小規模な修繕で抑える努力を重ねました。</p> <p>備品購入は、リサイクルに心掛け、抑制しました。</p> <p>■不具合リスト作成、更新 随時</p> <p>□CS 会議での対応検討 随時</p> <p>□利用料金収入実績 20,443千円 若干、達成できず。</p> <p>□教育機関や行政に関わる文化団体の利用：9 回</p> <p>リスクを伴う主催公演を共催公演に変えるなど、予算規模を縮小した結果、収支バランスとしては成果があったが、事業収入も減ってしまいました。</p> <p>■事業支出 = 事業収入の 1.22 倍</p> <p>□事業支出 7,619,511円</p> <p>事業収入 6,321,078円</p> <p>チケット 3,940,078円</p> <p>協賛金・助成金等収入 2,381,000円</p>
--	--	--

(2) 外部資金導入について

<p>[取組内容]</p> <p>●地域や企業からの協賛金等の獲得に努めます。</p> <p>●申請可能な助成金・補助金を積極的に活用し質の高い事業を実施します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□まつり等への協力・協賛：10 社以上</p> <p>協賛金・現物協賛含む協賛総額 300 千円</p> <p>□助成金獲得 1 事業</p> <p>*申請中 地域創造</p> <p>平成 27-29 年度地域の文化芸術活動助成事業「杉劇にぎわいアートプロジェクト」</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>□「杉田劇場夏まつり2015」への物品協賛らびすた新杉田 他/計 11 社</p> <p>□「磯子音楽祭」</p> <p>磯子区からの負担金 50万円</p> <p>物品協賛/8社</p> <p>広告料収入/7社 180,000円</p> <p>□助成金獲得</p> <p>*申請先 地域創造</p> <p>平成27-29年度地域の文化芸術活動助成事業「杉劇にぎわいアートプロジェクト」</p> <p>助成金確定額 877,000円</p>
---	--	--

平成27年度 「磯子区民文化センター」 収支予算書及び報告書

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	127,077,000		127,077,000	128,310,360	△ 1,233,360	横浜市より
利用料金収入	20,500,000		20,500,000	20,443,450	56,550	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入			0		0	
自主事業収入	7,830,000		7,830,000	3,940,078	3,889,922	チケット収入
雑入	3,050,000	0	3,050,000	6,766,818	△ 3,716,818	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
駐車場利用料収入			0		0	
その他 (協賛金助成金等)	3,050,000		3,050,000	6,766,818	△ 3,716,818	協賛金・助成金等1,107,000、駐車券販売売上収入3,829,200、教育委員会プラットフォーム事業負担金774,000、コピー代10,850、自販機393,162 等
収入合計	158,457,000	0	158,457,000	159,460,706	△ 1,003,706	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	60,206,000	0	60,206,000	62,711,972	△ 2,505,972	
給与・賃金	60,206,000		60,206,000	62,711,972	△ 2,505,972	事務所スタッフ財団 (給与8,572,856、福利31,760、法定福利1,355,042、通勤手当92,510)、NPO32,853,804、舞台19,806,000
社会保険料			0	0	0	
通勤手当			0	0	0	
健康診断費			0	0	0	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰上額			0	0	0	
事務費	3,559,000	0	3,559,000	9,508,988	△ 5,949,988	
旅費	50,000		50,000	107,799	△ 57,799	事務費旅費交通費
消耗品費	638,000		638,000	4,972,368	△ 4,334,368	事務費仕入 (販売用駐車券) 3,729,800、消耗品費1,242,568
会議随費	30,000		30,000	134,541	△ 104,541	事務費寄付金10,088、事務費雑支出 (渉外費) 84,286、事務費雑支出 (その他) 40,117、雑損支出50
印刷製本費	100,000		100,000	286,700	△ 186,700	事務費印刷製本費
通信費	500,000		500,000	552,480	△ 52,480	事務費通信運搬費
使用料及び賃借料	1,541,000	0	1,541,000	1,715,872	△ 174,872	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	1,541,000		1,541,000	1,715,872	△ 174,872	事務費賃借料
備品購入費	0		0	1,192,505	△ 1,192,505	事務費消耗什器備品費405,185、受託財産購入費787,320
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	600,000		600,000	418,453	181,547	事務費保険料
職員等研修費	0		0	0	0	
振込手数料	100,000		100,000	128,270	△ 28,270	事務費支払手数料
リース料	0		0	0	0	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
事業費	14,278,000	0	14,278,000	7,619,511	6,658,489	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	577,000		577,000		577,000	
自主事業費	13,701,000		13,701,000	7,619,511	6,081,489	事業費のうち、旅費交通費・通信運搬費・消耗品費・印刷製本費・賃借料・保険料・租税公課・負担金・委託費・支払手数料・雑支出 (その他)
管理費	72,724,000	0	72,724,000	68,846,719	3,877,281	
光熱水費	21,000,000	0	21,000,000	15,795,691	5,204,309	管理費光熱水料費
電気料金	13,000,000		13,000,000	10,598,716	2,401,284	
ガス料金	5,000,000		5,000,000	3,050,742	1,949,258	
水道料金	3,000,000		3,000,000	2,146,233	853,767	
清掃費	0		0	0	0	施設管理費と一括
修繕費	1,000,000		1,000,000	2,310,066	△ 1,310,066	管理費修繕費 (エレベーターバッテリー交換立替1,233,360含)
機械警備費	0		0	0	0	
設備保全費	17,724,000	0	17,724,000	17,799,482	△ 75,482	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	0		0	0	0	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	17,724,000		17,724,000	17,799,482	△ 75,482	管理費委託費 (ビルメン保守13,000,000、その他保守、等)
共益費	33,000,000		33,000,000	32,941,480	58,520	管理費負担金 (新杉田都市開発共益費32,868,480、その他会費 (横浜市防火防災協会、磯子火災予防協会、防火防災管理講習、磯子事業会、食品衛生責任者指定講習会、公文協、等))
公租公課	3,690,000	0	3,690,000	1,856,818	1,833,182	
事業所税	0		0	56,318	△ 56,318	
消費税	3,648,000		3,648,000	1,676,500	1,971,500	
印紙税	42,000		42,000	124,000	△ 82,000	
その他 ()	0		0	0	0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	4,000,000	0	4,000,000	4,000,000	0	
本部分	4,000,000		4,000,000	4,000,000	0	事務費事務局繰入金支出
当該施設分			0	0	0	
二一ス対応費			0	0	0	
支出合計	158,457,000	0	158,457,000	154,544,008	3,912,992	
差引	0	0	0	4,916,698	△ 4,916,698	

自主事業費収入				3,940,078		
自主事業費支出				7,619,511		
自主事業収支				△ 3,679,433		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		